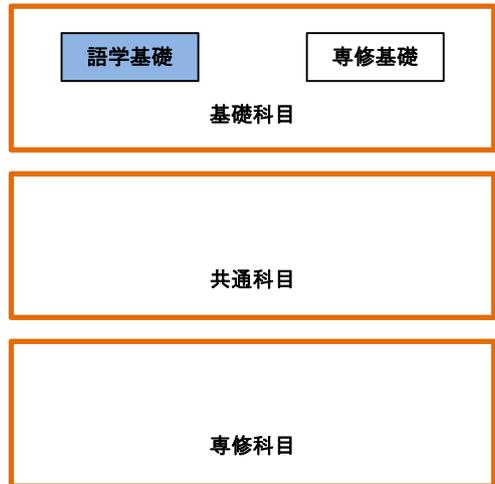


カリキュラムの特徴

三重短期大学のカリキュラムは各学科・専攻とも基礎科目（語学基礎・専修基礎）－共通科目－専修科目という三分野から構成されています。

このうち、「語学基礎」と「共通科目」は本学の教養教育科目に該当します。これらの科目は、法経科第1部、法経科第2部、生活科学科のいずれにおいても同一構成になっており、専攻する分野に特化した知識だけを修得するのではなく、全学生が専門以外の分野でも知的好奇心をもって広く深い知識を身につけ、豊かな人間性を養うことを目的としています。

三重短期大学のカリキュラムの構成



「語学基礎」「共通科目」は、本学の教養教育にあたり、全学共通です。

教養教育(全学共通)

基礎科目

語学基礎

基礎的な語学能力とコミュニケーション能力を向上させ、異文化に対する理解を深めることを目指しており、「英語Ⅰ」・「独語Ⅰ」・「仏語Ⅰ」のほかに、アジア系言語として「中国語Ⅰ」が開設されています。卒業に必要とされるのは、いずれか1言語の修得ですが、複数言語の修得も可能です。なお、「語学基礎」で養う語学力を一層強化するために、「共通科目」には「独語Ⅱ」、「仏語Ⅱ」、「中国語Ⅱ」、「英会話」、「英語講読」、「総合英語」が開講されています。

語学基礎

英語Ⅰ／独語Ⅰ／仏語Ⅰ／中国語Ⅰ

共通科目

「共通科目」は「体育講義」、「体育実技」を含む環境、情報、生命科学などの自然科学系分野の造詣を深めるための科目や、「情報処理実習Ⅰ」、「情報処理実習Ⅱ」などコンピュータの確実な使用技術の修得を目指す科目、教育、人権、ジェンダー、歴史、地理、文学など人文科学分野の幅広い教養を身につけることを目指した科目、ならびに英・独・仏・中各国語の語学能力を一層強化するための外国語科目で構成されています。

共通科目

体育講義／体育実技／生命科学／自然と科学／情報と科学／情報と社会／情報処理実習Ⅰ／情報処理実習Ⅱ／心理学／環境論
教育の基礎理論／発達と学習／生涯学習論／差別と人権／ジェンダー論／歴史学／地理学(地誌を含む)／哲学／文学Ⅰ／文学Ⅱ／美学／比較文化論／英会話／英語講読／総合英語／独語Ⅱ／仏語Ⅱ／中国語Ⅱ
地域史／自治体行政特論／キャリア形成セミナー／農林体験セミナー

さらに、三重地域の歴史を学ぶ「地域史」、津市職員によるリレー式講義で自治体行政の現状について学ぶ「自治体行政特論」など、地域を意識した講義が開講されており、2012年度からは新たに「キャリア

ア形成セミナー」が開講されています。これは学生それぞれが職業観、人生観を獲得し、卒業後の進路イメージを形成することを目指す講義です。また、2012年度から、農場や演習林での実地演習・講義を通じて、農地や森林と自然環境、農業生産物と地域社会の関連などについて学習する「農林体験セミナー」が開講されています。この講義は本学と三重大学生物資源学研究科との連携事業（開放授業）として、同研究科附属紀伊・黒潮生命地域フィールドサイエンスセンター附帯施設農場および附帯施設演習林で行われる授業に本学学生が参加するもので、三重大学生物資源学部の先生方が講義を担当します。

共通科目では、学生はどの科目でも自由に履修でき、いずれの学科に所属する学生も、専攻する専門分野に加え、様々な学術分野に接し、知識の裾野を広げ、多様な角度から創造的に考える力を培っていくことができるように配慮されています。